

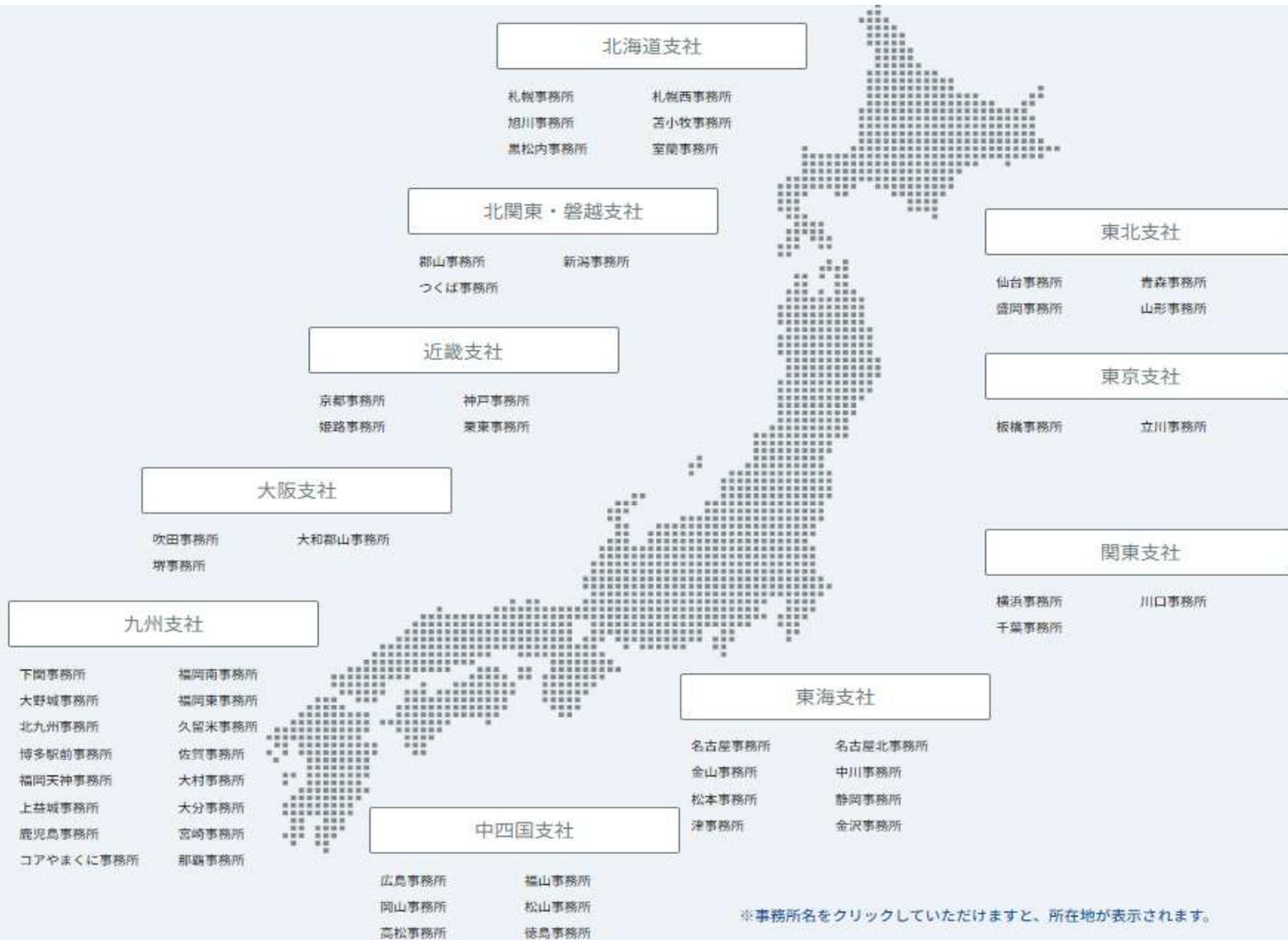
リーフラス株式会社の 部活動の取り組み

リーフラス株式会社

会社概要

社名	リーフラス株式会社 (英文社名:LEIFRAS CO.,LTD.)
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー17F
設立	2001年8月28日
資本金	126,000,000円 (資本準備金含む)
代表者	代表取締役 伊藤 清隆
従業員数	3,023名 ※2024年8月1日現在

事業所



自主事業

スクール事業

全国で会員数約55,000名の子ども向けスポーツスクールを展開しています。弊社のスポーツスクールは技術指導はもちろん、勤勉性、思いやり、忍耐力、協調性などの社会で必要とされる非認知能力を育てます。非認知能力の向上は人間性の構築に必要な要素です。スポーツを通して身につけることを目的としています。



会員向けイベント

会員と保護者向けに定期的にイベントを開催しています。また合宿や大会プログラムなどは近隣エリアと協働して実施することもあります。また合宿プログラムなどは近隣エリアと協働して実施することもあります。

※勿論、部活動においても合宿対応も可能です。

全世代向けイベント（運動会・体育祭等）

未就学児の運動能力向上指導やシニア層への運動指導、全世代向けの個別指導を事業として展開しています。近隣住民皆様にご提供できるコンテンツです。



公共事業

名古屋市新たな運動・文化活動運営事業（部活動委託事業）

名古屋市262校の小学校の運動・文化活動の運営。名古屋市との事業推進の経験として、豊富な実績と考えております。



福岡市総合体育館（PFI事業）

福岡市総合体育館の運営事業者として参画しております。都会型のスポーツ施設としてスクールの運営やイベントの実施などに取り組んでいます。



コアやまくに（指定管理事業：代表企業）

運動公園、研修宿泊施設、温泉、食堂などの運営に代表企業として取り組んでいます。

山間部であるため本事業とは対象が異なりますが、施設機能としては同様の機能の運営に取り組んでいます。



部活動推進事業

【部活動実施実績エリア】

北海道 宮城県 新潟県 茨城県 千葉県
 埼玉県 東京都 神奈川県 福井県 愛知県
 京都府 奈良県 兵庫県 大阪府 香川県
 広島県 福岡県 大分県 宮崎県

北海道支社

【地域部活動推進事業】
 北海道石狩郡当別町
 【部活動支援】
 北海道札幌市
 北海道紋別市
 【独自モデル事業】
 立命館慶祥中学・高等学校

東北支社

【地域部活動推進事業】
 宮城県
 宮城県白石市
 宮城県仙台市
 【部活動支援】
 宮城県東松島市

大阪・近畿支社

【地域部活動推進事業】
 京都府京都市
 兵庫県神戸市
 【自治体主導事業】
 奈良県
 大阪府八尾市
 大阪府大阪市
 大阪府吹田市
 大阪府大阪狭山市
 【独自モデル事業】
 立命館守山中学・高等学校
 奈良女子大（奈良）

北関東・磐越支社

【自治体主導事業】
 茨城県
 【部活動支援】
 新潟県三条市
 【部活動コーディネート】
 福井県

東京支社

【自治体主導事業】
東京都港区（区内全部活）
東京都新宿区（区内全域）
東京都品川区（区内全域）
東京都千代田区（区内全域）
 東京都杉並区
 東京都世田谷区
 東京都渋谷区
 東京都台東区
 東京都狛江市
 【独自モデル事業】
 聖学院中学高等学校
 立教中学高等学校
 芝浦工大附属中学高等学校
 大妻多摩中学高等学校

九州支社

【地域部活動推進事業】
 福岡県福岡市
 大分県別府市
 【部活動スーパーバイザー】
 宮崎県宮崎市
 【独自モデル事業】
 常磐学園（福岡）

中四国支社

【部活動コーディネート】
 香川県
 【地域部活動推進事業】
 香川県高松市
 広島県府中市

東海支社

【地域運動部活動】
 愛知県名古屋市（中学校）
 【自治体主導事業】
愛知県名古屋市（小学校）
 愛知県（高等学校）

関東支社

【地域部活動推進事業】
 神奈川県横浜市
 神奈川県川崎市
 【部活動支援】
 埼玉県戸田市
 千葉県千葉市

令和6年度実証事業事務局を受託

令和6年度 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業実施予定先 [R6年6月時点※]



名古屋市小学校部活動

「名古屋市立小学校における新たな運動・文化活動」事業を名古屋市から受託いたしました

人材バンクを2年連続、運営事業者は初年度市内8区133校(令和2年度より新設1校追加)からスタートし、令和3年度より名古屋市全16区262校を弊社が受託しました！



※研修内容：ケガの対応、喧嘩の対応、声掛けの仕方など。
※新型コロナ対策として、自宅学習（e-ラーニング）やオンライン研修を実施。

研修時間 主任指導者 34時間
副主任指導者 14時間
運営補助者 7時間

※上記を受講・テストに合格した者のみ配置



教育委員会

委託

委託

人材バンク

人材確保の支援と研修

求人情報の提供依頼

運営事業者

応募・登録

求人希望者へ求人情報の提供
全指導員への研修

求人を採用

登録者

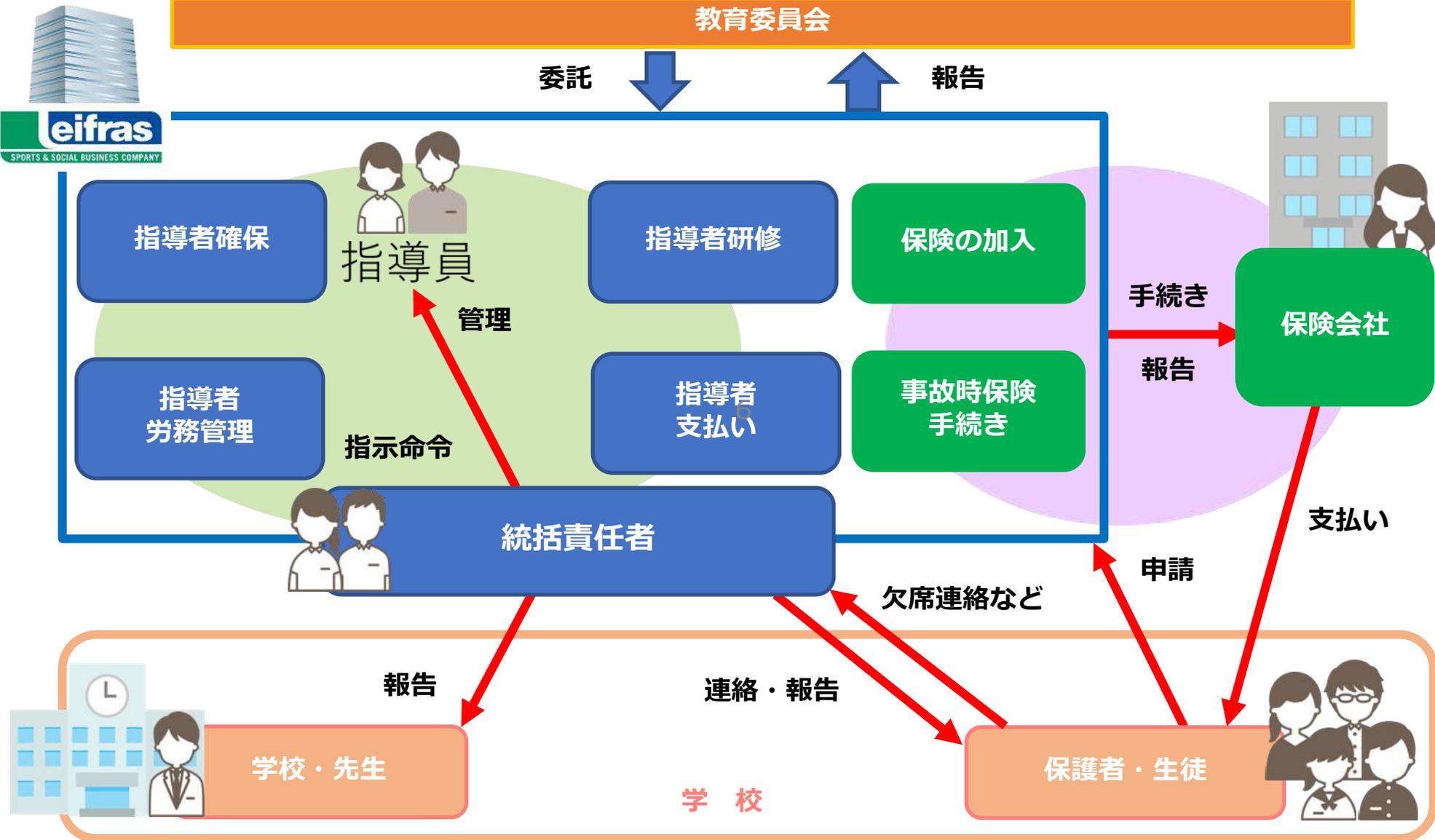
(指導者の想定：競技団体や大学、地域における競技経験者など)

指導

対象の小学校

名古屋市立小学校262校 部活動参加児童 延べ約60,000名

部活動業務スキーム



保険

保護者説明会の実施

保護者の方との信頼関係を構築するため、説明会を実施。説明会では、部活動におけるビジョンを保護者の皆様と共有し、出席確認や緊急連絡の方法などを説明。その中で一番多くいただく質問が保険の内容です。日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度と同等の補償を希望されています。

弊社補償制度

死亡補償	3,000万円(最高)
後遺障害	4,000万円(最高)
突然死	左記で亡くなった場合は死亡保険金額3,000万円（定額）が支払われる。 日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度においても突然死の金額は最大3,000万円となっており、この部分でも同じ条件で設定できる。 ただし、災害給付制度の突然死の定義は「発症から24時間以内の予期せぬ内因性死」とかなり広い定義となっている。一方、実際の突然死の要因は急性心疾患、急性呼吸疾患、急性脳疾患が多く、弊社の保険ではこの場合でも定額の3,000万円が支払われる。
途中加入・脱退の管理	不要。年間包括で途中の管理は不要
天災による補償（傷害部分）	対象と対象外どちらも設定可能
通院支払日数（傷害部分）	お見舞金：1,500円(日額)/90日程度
傷害保険	50万円まで実費支給
賠償補償	3～5億円

運営管理システム

運営システムの導入

- ・スケジュールの発信
→雨天やその他の状況で中止などになった場合はシステムに反映
- ・欠席、早退の連絡
→不測の事態への初動をいち早く行うことが可能

勤怠システム



管理できる情報

- 学校情報
住所・備品情報・先生情報
- 種目情報
種目内容・備品情報
- 生徒情報
氏名・学年・保護者情報・
既往歴・緊急連絡先
- 指導者情報
氏名・連絡先・
指導可能種目・希望役職

持っている機能

- 指導者の出欠確認
- 生徒の欠席・早退連絡
- 無断欠席生徒の抽出
- 生徒の出欠名簿
- メール送信機能
- 日報機能
- 部活動開催状況通知



Eラーニング・実技・
指導計画等の研修制度

兼職兼業

運営主体や勤務形態に応じた諸制度の扱いについて（整理表）

運営主体	自治体	民間の地域団体 (民間企業、総合型地域スポーツクラブ、クラブチーム等)			その他
	勤務形態	委託（委嘱）（※1）	雇用	業務委託・請負 （※1）	有償ボランティア （※3）
指揮命令権者	(教師等本人)	運営主体（企業等）	(教師等本人)	(教師等本人)	(教師等本人)
賠償責任	教師等本人	運営主体（企業等）	教師等本人	教師等本人	教師等本人
兼職兼業許可手続き	必要	必要	必要	必要	不要
給与等の性質	謝金（委託報酬※2）	賃金	売上	謝礼	—
労基法の適用関係					
最低賃金	適用なし	適用	適用なし	適用なし	適用なし
36協定	無	必要	無	無	無

労働基準法上、労働時間の通算の必要がない場合においても、過労等により教師等としての業務に支障を来さないようにする観点から、教師等の申告等により就業（従事）時間を把握し、在校等時間を含めて就業時間の合計が長時間とならないよう配慮することが望ましい。

※1 委託・請負といった契約の形式や名称にかかわらず、実態として指揮命令権者が企業等であるなど、その実態に応じて判断した結果、雇用契約と認められる場合がある。

※2 講演料や原稿料などの謝金以外については、地方公務員法第38条第1項にいう「報酬」に該当。

※3 有償ボランティアとは、労務の対価として謝礼があるものであり、交通費等の実費弁償の範囲内の支給は含まず、その有無は問わない。

実績詳細

受託校数	受託エリア	対象校	種目
1,565校	北海道… 16校 宮城… 14校 新潟… 1校 茨城… 1校 埼玉… 16校 神奈川… 16校 千葉… 10校 東京… 344校 愛知… 1,054校 石川… 2校 大阪… 33校 奈良… 3校 京都… 15校 滋賀… 2校 兵庫… 10校 香川… 1校 福岡… 7校 大分… 20校	小学校… 1,059校 中学校… 477校 中高一貫… 17校 高等学校… 11校 大学… 1校	サッカー部 短距離走 走り高跳び 長距離走 バスケットボール部 バドミントン部 剣道部 ソフトテニス部 ハンドボール部 音楽 器楽 和太鼓 鼓笛 ボッチャ パソコン フェンシング 社交ダンス プログラミング セーリングヨット 水泳 料理 チアリーダー 柔道 イングリッシュ 軟式野球 美術 書道 囲碁 陸上部 ハードル走 走り幅跳び 投てき バレーボール部 準硬式野球部 野球部 卓球部 総合運動 吹奏楽 器楽(金管バンド) 合唱 フラスバンド 将棋 硬式テニス 女子ラグビー 英会話 なぎなた ダンス ホウリング スイーツマイスター ヒップホップ フットサル 空手 演劇 アート 調理・クッキング 3×3(バスケットボール) ロボットプログラミング <small>※1校あたり多量の種目で実施しているため、導入校数とは異なります。</small>

導入事例

CASE STUDY 東京都杉並区中学校

契約先	杉並区教育委員会
契約形態	業務委託契約
導入経緯	役所からの問い合わせ
導入方法	地方自治体主導型
導入校	中学校4校(西宮、松溪、天沼、井草)
活動回数	週1~2回
活動時間	1回2~3時間程度
指導者数	1名
対応種目	サッカー、バレーボール、剣道

